

ベトナム共産党中央委員会に向けた講演 講師派遣

【日 時】 平成29年10月23日(月) 13:30~16:00

【場 所】 産業能率大学代官山キャンパス

【参加者】 ベトナム共産党中央委員会幹部職員 約30名

【説明者】 内閣府地方分権改革推進室 参事官補佐 生田 浩一

【概 要】

- ベトナム共産党中央委員会からの依頼を受け、「日本における地方分権改革」について、講演を行いました。
- 日本では時代の変化に伴い地方分権が必要になったこと、地方分権が住民サービスの向上につながることなど、事例を紹介しながら丁寧に説明しました。
- 参加者からは「ベトナムでも住民と連携した行政を推進しており、住民自治の拡充、地方自治体職員の意識改革といった点が非常に参考になった。」「地方から国に派遣されている職員の任期や手当はどうなっているのか。」など、当室の取組、推進体制について多くの意見、質問がありました。
- 研修の最後には、ベトナムの世界遺産「ハロン湾」の刺繍の絵が贈呈されました。

上 : 講義風景
下左 : 質問する参加者
下右 : 絵の贈呈

